



心がぽかぽか
するね

ふふふ

ははは

特集1 新年度へ 暮らしの情報

特集2
小学生議員に注目！ みらい議会

ほけんとふくし
いきいき百歳体操



今月の特集
避難指示解除から丸2年。新年度
に向けた暮らし
の情報を、村の現
状と合わせてお
知らせします。



大いなる田舎
までいライフ
いいたて

避難指示解除から3度目の春へ

暮らしの情報

見込みを含めてお知らせします

5月に改元される予定ですが、記事では便宜上、平成31年・平成32年などと表記しています。

平成29年3月末の避難指示解除から丸2年。早いもので3度目の春がめぐってきます。この春は、仮設住宅・借り上げ住宅の供与期間が3月末で終了する他、移行期間として継続されてきた各種の減免も一部が終了する予定です。今後国会・村議会等で審議される未確定の情報もありますが、2月22日現在の情報として、この春の変化についてお知らせします。村の動きも、合わせてお伝えします。

ひとのうごき

- 村内居住者 1,003人(507世帯) ※2月1日現在
 - (内訳) 帰還者 878人(430世帯)
 - 転入者 87人(43世帯) ※避難指示解除から2月1日現在
 - その他 38人(34世帯)
- 県内避難者 4,412人(1,762世帯) ※2月1日現在
 - (内訳) 仮設住宅入居 162人(92世帯)
 - 公的宿舍入居 43人(22世帯)
 - 復興公営住宅入居 235人(126世帯)
 - 借り上げ住宅入居 659人(357世帯)
 - その他 3,313人(1,165世帯)
- 県外避難者 267人(144世帯) ※2月1日現在

「避難状況」は村のHP「災害関連情報」の中で公開しています

おかえりなさい 補助金の申請

1月30日現在
381件

帰還者の引越し費用を
一律20万円補助

住宅の供与期間が終了します

3月末で住宅の供与期間が終了することに伴い、帰村や転出の動きがさらに進む見込みです。「借り上げ住宅終了届(該当世帯のみ)」など各種の届け出をお願いします。

問 住民課生活支援係
☎024-563-5578

※生活支援係は4月から電話番号が変わります

いいたて四季彩景 ● 春待つ水辺



飛び立った水鳥の残した波紋が、芽吹きを待つ木立の影を揺らしました。春がそこまで来ています。



CONTENTS 目次

- 3 特集1 新年度へ 暮らしの情報
- 8 復興を歩む 自治組織連絡協議会
- 10 特集2 みらい議会
- 12 報告のページ 村職員の給与公表
- 14 おしらせのページ 上下水道使用料について
- 16 いいたて便り
- 18 つながるアルバム
- 19 ちょっと昔のいいたてライフ ほか
- 20 おしらせのページ 2月のできごと ほか
- 21 ほけんとふくし いきいき百歳体操
- 22 ひとかたる ものがたり / 堀先生相談室
- 23 こころのぽけっと / ひとのうごき
- 24 ホープス / 編集後記

老人クラブの皆さんと交流したのは「までの里のこども園」の3歳児クラス「たいよう組」さん。福笑いの遊び方を教えてもらった花井綺音（あやね）ちゃんは、顔を見合わせて「ふふふふ」。かわいらしい笑顔に、周りの大人もみんな笑顔になりました。（P17の記事もご覧ください）



● 表紙のおはなし ●



家屋解体・仮置き場の原状回復

申請に基づく家屋等の解体事業は、地区ごとに進められています(申し込みは終了しています)。長泥地区の特定復興再生拠点区域でも、除染工事と解体工事が進められています。次年度の除染除去土壌等の中間貯蔵施設への搬入は、約39万袋程度を予定しています。保管物が撤去された仮置き場については、返却に向け原状回復工事が行われます。

家屋解体について

▶ 問 建設課土木係 ☎0244-42-1623

除染等について

▶ 問 復興対策課農政第二係 ☎0244-42-1625

被災者生活支援金の申請

居住していた住宅を解体(一部解体を除く)した方は「被災者生活支援金」の申請ができます。申請期間は来年4月10日までです。

問 (制度)健康福祉課福祉係 ☎0244-42-1633

問 (受付)住民課税務係 ☎0244-42-1615



生活支援係は本庁へ

避難生活関連の窓口となっていた村役場松川事務所は、今年3月末に閉所となり、同所で職務を行ってきた生活支援係は4月から本庁へ移動します。

問 住民課生活支援係 ☎024-563-5578

※生活支援係は4月から電話番号が変わります

この春 変わる? 変わらない?



暮らしの情報をお知らせします。詳しくは各担当係へお問い合わせください。

お知らせ版にも随時掲載しています

納期限は通知等でご確認ください!



税金

村県民税

村では、村県民税について、所得段階に応じて減免しておりましたが、平成31年度から、全世帯を対象に、通常課税になります。

固定資産税

固定資産税は、平成32年度まで課税を免除します(本来の税額が2分の1減額され、村が残りの2分の1を負担しています)。平成33年度以降、通常課税となります。

軽自動車税

軽自動車税は、使用できない農作業用小型特殊車両(トラクター)の減免措置を、前年度と同様に継続します。平成32年度以降は通常課税となります。

問 住民課税務係 ☎0244-42-1615



国保税など

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料及び一時負担金については、帰還困難区域と、その他の村内地域の上位所得層以外の方は、免除期間が延長されます。(一時負担金は来年2月29日まで。国保税と後期高齢者医療保険料は来年3月31日まで)

問 住民課住民係 ☎0244-42-1619

介護保険一部負担金の免除

介護サービス利用一部負担金について、帰還困難区域と、その他の村内地域の上位所得層以外の方は、来年2月29日まで、免除期間が延長されます。

問 健康福祉課福祉係 ☎0244-42-1633



公共料金

水道・農業集落排水(下水道)使用料は今年3月末で免除を終了します。4月分から料金の請求を再開します。※詳しくはP14・15でご確認ください。

問 建設課建設管理係 ☎0244-42-1624

電気・ガス・電話などの料金は通常料金で徴収が再開しています。お問い合わせは各事業者へお願いします。

※NHK受信料は、避難指示が解除された翌月から免除が終了します。

通信環境でお困りの場合は

村の「地上デジタル放送再送信事業」に加入されている村内のご家庭で、テレビが映らない等の場合は、総務課企画係にお問い合わせを。インターネット接続など、個別の契約によるものについては各事業者へお問い合わせください。

問 総務課企画係 ☎0244-42-1613



野焼きについて

今年の春の「野焼き」については、詳細が決まり次第お知らせします。

野焼きについての詳細な内容を確認し、行政区内の協議により役場への届け出を行うまでは、絶対に野焼きをしないでください。

問 復興対策課農政第二係 ☎0244-42-1625



巡回バスの運行

昨年9月から、村内循環バス(コミュニティバス)を平日の毎日、運行しています。停留所はないので、時刻表を見て、安全に注意しながら道路脇で待ち、手を振るなどしてバスに合図をしてください。誰でも無料で利用できます。昨年全戸配布した時刻表は、HPでも確認できます。

問 健康福祉課健康係 ☎0244-42-1638

路線バスは2社が運行中

●福島交通 福島駅東口～原ノ町駅(村内各バス停で停車※乗降できない区間もあるので詳細は確認を)

●東北アクセス 福島駅西口～原ノ町駅(村内は道の駅のみ乗降可)

問 福島交通福島支社 ☎024-535-4101

問 東北アクセス本社営業所 ☎0244-23-2964

暮らしの情報

その他の気になる情報を集めました。手続きの必要なものもあります。詳しくは各係までお問い合わせをお願いします。

引越し時は
転送届を
お忘れなく!

郵便物の転送期間
過ぎていませんか?

※通常の転送期間は
1年間。転送を継続
中の方もご確認を
お願いします。

郵便ポスト 毎日1回 郵便局が回収

二枚橋局
ローソン店内(白石地区)
道の駅までい館前
飯館郵便局前(草野地区)
村役場前
飯館郵便局前
以上6か所が稼働中

運動教室 生涯学習講座

交流センター「ふれ愛館」などを会場に、運動教室や生涯学習講座を開催しています。なお県青少年会館体育館(福島市)の無料開放は3月末で終了し、自主活動へ移行します。

問 生涯学習課
☎0244-42-0072

運動教室については
問 健康福祉課健康係
☎0244-42-1637

高速道路の無料措置

平成32年3月31日まで
無料措置が継続されて
います。制度の利用には
「ふるさと帰還通行カード」
の取得が必要です。

問 住民課住民係
☎0244-42-1618

村営住宅等の入居者募集

村営住宅の建て替えや
改修を進めています。空
室のある住宅について
は、随時入居者を募集し
ていますので、お問い合
わせください。

問 建設課建設管理係
☎0244-42-1624

浄化槽

浄化槽の清掃は許可を
受けた事業者が行って
います。事業者が不明の
場合は住民係にお問い合
わせください。

問 住民課住民係
☎0244-42-1618

買い物環境

道の駅とコンビニエンス
ストア(2店)で買い物が
できます。移動販売車の巡回
(2社)や、生協等の宅配
も利用できます。
新聞販売店による「買い
物支援事業」もあります。

移動販売 ※集会所や個人宅を巡回
ファンズ川俣店 ☎024-565-2424
オレンジ ☎090-6683-6393

宅配サービス ※週1回宅配します
コープふくしま ☎0120-88-0174

買い物代行 ※電話かFAXで申込み
塩田新聞店 ☎0120-899-117(申し込み翌日配達)
FAX 024-597-7100
藤原新聞店 ☎090-5239-2628(水・土曜日に配達)
FAX 0244-22-2550

防犯対策

警察機関等が村内パトロー
ルを強化しています。不審
者・不審物などを見かけた
際には村役場や駐在所にお
知らせください。

問 飯館駐在所
☎0244-42-0110

問 住民課住民係
☎0244-42-1618

今回お知らせした情報は、2月
22日現在のものです。

各種手続きの通知や「お知らせ
版」などで、引き続き最新の情報
をご確認ください。

また、ご不明な点やお困りごと
があれば、遠慮なく村役場へお
問い合わせください。

こども園・学校

「ままでの里のこども園」・小中学校が開校して
約1年。子ども達が毎日いきいきと活動しています。

現在、こども園に35人、小学校に37人、中学校に42
人、合わせて114人の子ども達が通園・通学してい
ます。次年度は、こども園の園児数が約50人となる見
込みで、今年度同様、100人を越える子ども達が、通
園・通学する予定です。

現在、一貫教育の充実を目指し、小中学校を「義務
教育学校」として再編することが検討されています。

入学通知書は届きましたか

村教育委員会では、今年、村立小中
学校に入学予定の方へ、入学通知書
を送付しました。届いていない場合は
ご連絡をお願いします。区域外就学
の手続きがお済みのご家庭には、就
学先の市町村教育委員会から通知が
ありますので、ご確認ください。

問 教育課学校教育係
☎0244-42-1631

応援します!

「農」の再生

なりわい農業、生きがい農業、新
規就農等それぞれの前向きな取
組みを村は本気で支援します。
一緒に村の「農」を再生しましょう!

問 復興対策課
農政第一係 ☎0244-42-1621
農政第二係 ☎0244-42-1625

営農再開
セミナー等も
開催しています

● 農業に取り組む前に ●

- 「農による生きがい再生支援事業」
等の補助事業の申し込みは農政第一
係まで。
- 営農再開予定地(見込みを含む)を
対象にしたイノシシ・サル防護柵や堆
肥、吸収抑制資材(カリ資材)のご要
望は農政第二係まで。

2つの係で総合的に支援していきます
ので、事前にご相談ください。

医療費の免除については今年度と同様、次年度も継
続されることになり、個別に通知が発送されています。
ご確認ください。

問 住民課住民係
☎0244-42-1619

「訪問介護サービス」「訪問看護サービス」は、村外
の事業者により実施されています。高齢者の暮らしを支
援する助成事業や、見守り訪問事業なども行ってい
ますので、ご相談ください。

問 健康福祉課福祉係
☎0244-42-1633

心強いサポート 社会福祉協議会

お茶飲み会など村社協主催のさま
ざまなイベントが開催されていま
す。また日常生活のちょっとした手
伝いをお願いできる「地域お助け
合い事業」も行っています。

問 飯館村社会福祉協議会
☎0244-42-1021

いいたてクリニックは火・木診療

「いいたてクリニックは、毎週火曜
日・木曜日の午前8時30分から正
午まで診療を行っています。(受け
付けは11時30分まで)予防接種
なども、予約して受けられます。

問 いいたてクリニック
☎0244-68-2277

医療・介護・福祉

診療所「いいたてクリニック」を
再開(下記もご覧ください)。

緊急搬送時には消防
分署が駆け付けます。

サポートセンター「つながっぺ」
は「いいたてクリニック」内で運
営しています。
問 つながっぺ
☎0244-26-5207

介護の現場の人
手不足が続いてお
り、いいたてホーム
でもスタッフを募
集中です!

問 いいたて福祉会
☎0244-42-1700

緊急時は
119番を

平成23年、東日本大震災に伴う原発事故の影響を受け、計画的避難区域に指定された村。いたてホーム入居者などの例外を除く全村民が、自宅や農地、店舗などを残して避難しました。近隣市町村の公的宿舎や、急ピッチで建設された仮設住宅にも多くの村民が避難し、施設ごとに自治会が設立されました。

避難による急激な暮らしの変化は村民の大きなストレスとなり、また、生活上の課題も次々に浮上しました。自治会は、施設管理人らと協力し、助け合いを円滑に行うための工夫を重ね、交流活動や支援の受け入れなどに尽力しました。

各自治会の役員が、村と共に情報交換や課題の協議を行う「飯館村避難村民自治組織連絡協議会」は、混乱が続く中、震災の年の9月に発足しました。7か所の仮設住宅と5か所の公的宿舎、合わせて12の自治会によるスタートでした。

平成24年には、川俣地区で「きつつの会」が発足したのを始まりに、借り上げ住宅に避難した皆さんが方部別の自治会を立ち上げていきました。先の見通しが持てない中、18の自治会が、村民をつなぎ、避難生活を支えようと活動しました。

全村避難は6年に及びました。帰村に向けた一歩を踏み出そうと、松川雇用促進住宅自治会は、解除に合わせた解散を、ほぼ1年前に決断。その後、仮設住宅・借り上げ住宅の供与期間が平成30年度末で終了することも確定し、自治会は徐々に活動を終了していきました。

今年度まで活動が続けていたのは8つの自治会。連絡協議会も、2月15日が最後の会議となりました。

会議の後、荒井・信夫住宅飯館自治会の小泉裕隆会長（白石）は、「グラウンド・ゴルフをしたり、福島の人達と交流したり、協力しながら活動できたことがよかった」と仲間への感謝を語り、解散を惜しみました。解散した自治会は、同窓会を開く際に、年1回、回数では2回まで、補助を活用することができます。方部別の自治会の中には、自主的な活動の継続を検討している所もあります。

連絡協議会としては最後となる会議が村役場で開かれました。仮設住宅・借り上げ住宅の供与期間も今年度末に終了します。節目を迎える自治会ごとの報告や、同窓会開催に関する質問などが相次ぎました。長期の全村避難を縁の下で支え、大きな力を発揮した避難先自治会。その活動にも間もなく幕が下ろされます。





1番議員 巻野 陽菜さん(草野小)

いいたてクリニックの診療曜日・時間の 拡大による診療・福祉の充実について

村で安心して過ごすことができるのは、いいたてクリニックがあるおかげです。

村で生活する人が増え、学校の生徒数も少しずつ増えています。具合が悪くなったらすぐに近くの病院で診てもらえるという「あたりまえの生活」を取り戻すためにも、いいたてクリニックの充実が必要と考えます。

村オリジナルスイーツの開発、販売による 新ブランドの創設について

村で採れるいちごやかぼちゃを使ったケーキやプリン、アイスクリームなどのスイーツを開発し、ブランド化することを提案します。

開発するために、スイーツのレシピやデザインのアイデアを募集するコンテストを開催し、見た目も良く、みんなが笑顔になれるスペシャルなスイーツを目指します。



2番議員 杉 都珂瑛さん(飯樋小)

村の郷土料理や直売所の 新規出店による雇用の創設について

村の名産品を使って郷土料理や直産品販売所を作ることを提案します。

食や直産品を通して、今よりも村の良さを知ってもらえれば、村にたくさんの人が集まると思います。直産品を使って、お年寄りや若い人に合うような郷土料理をつくったり、販売したりしていきます。



3番議員 高野 真由美さん(飯樋小)

あいの沢に、イイタネちゃんのテーマパークを 開設し、村外からの集客を図ることについて

あいの沢をイイタネちゃんのテーマパークやキャンプ場にして、村内外からの集客を図ります。

これまでも、村に遊園地をつくるという提案はありましたが、帰村できるようになった今が、チャンスであると考えました。



4番議員 高倉 悠真さん(草野小)



みらいに響け、ぼくらの声！
小学6年生 子ども議員



ぼくも
子どもたちの
提案から
誕生しタネ！

小学生による議会は、今回で19回目。これまでも「遊園地の建設」「音楽イベントの開催」などが提案されてきました。中でも、平成26年の「村にもゆるキャラを作ってはどうか」という提案は、村公式キャラクター「イイタネちゃん」の誕生という形で実現しました。

「村を盛り上げ、復興することができるのは人間の力、絆、協力だと思っています」
4番議員 高倉悠真さん

2月1日、小学6年生が議員役になり村へ質問や要望を行う「いいたて村みらい議会」が行われ、11人の子どもたちが議場に登場しました。
子どもたちは、昨年4月に再開した村内の校舎に通う中で学んだことなどを踏まえながら、村内の医療福祉の充実や新しい村産ブランドの立ち上げなどについて提案を行いました。

みらい議会 開会





● 特別職の報酬などの状況（平成30年4月1日）

給料 (月額)	村 長	644,000 円 (805,000 円)
	副村長	585,000 円 (650,000 円)
	教育長	558,000 円 (620,000 円)
報酬 (月額)	議 長	300,000 円
	副議長	251,000 円
	議 員	235,000 円
期末手当	村 長	(平成 30 年度支給割合) 6 月期 1.525 月分 12 月期 1.775 月分 計 3.30 月分
	副村長	
	教育長	
	議 長	
	副議長	
	議 員	

※給料の（ ）内は、減額措置を行う前の金額です。

● 部門別職員数の状況と主な増減理由（各年4月1日現在）

部 門 \ 区 分			職 員 数		対前年 増減数	主な増減理由
			平成29年	平成30年		
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	0	
		総務・企画	19	18	△ 1	派遣終了による減
		税 務	5	5	0	
		民 生	5	9	4	認定こども園開設による増
		衛 生	11	10	△ 1	除染事業縮小による減
		労 働	0	0	0	
		農林水産	4	6	2	農政係業務量増加による増
		商 工	2	3	1	道の駅移管による増
		土 木	6	6	0	
		計	54	59	5	
	教 育 部 門		9	10	1	認定こども園開設による増
	小 計		63	69	6	<参考> 人口1万人当たりの職員数102.81人
会 計 部 門 公 営 企 業 等	そ の 他		7	6	△ 1	退職者不補充による減
	小 計		7	6	△ 1	
合 計			70	75	5	

※職員数は、一般職（嘱託職員及び臨時職員を除く）に属する定員管理上の職員数です。
※定員管理上、簡易水道、下水道及びその他（国保、介護等）は、公営企業等会計部門に含んでいます。

村職員の給与をお知らせします。

村の行政運営における公正性と透明性を高めるため、地方公務員法や村の条例に基づき、職員の任用、職員数、給与その他の人事に関する運営状況についてお知らせします。

問 総務課総務係 ☎0244-42-1611



● 人件費の状況（平成29年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 (平成30年1月1日)	歳出額（A）	人件費（B）	人件費率（B／A）
5,880 人	17,719,710千円	780,944千円	4.4 %

● 職員給与費の状況（平成29年度普通会計予算）

職員数（A） (平成29年4月1日)	給 与 費			
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）
63 人	220,593千円	70,959千円	92,684千円	384,236千円

（参考）一人当たりの給与費（B／A） 6,099 千円
※職員手当には退職手当を含みません。

● 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成30年4月1日）

一般行政職	（参考）福島県一般行政職
職員平均年齢 … 40.1 歳	職員平均年齢 … 42.8 歳
平均給料月額 … 320,232 円	平均給料月額 … 329,300 円
平均給与月額 … 402,394 円	平均給与月額 … 411,529 円
※給与とは、職員に支給される給料と手当などの合計額です。	

● 職員の初任給の状況（平成30年4月1日）

区分		飯舘村	福島県
一般行政職	大学卒	184,900 円	191,600 円
	高校卒	151,900 円	156,400 円



農業集落排水処理施設使用料の改定

農業集落排水処理施設使用料（下水道使用料）は、基本料金と、その年の4月1日現在の世帯員人数により算定される定額制となっていました。

しかし、避難により、村に住所を残したまま、世帯が分かれて帰村されたり、二地域居住などにより村内での生活や利用頻度が少なかったりするなど、従前の方法では算定することが困難な状況となっています。

このため、平成30年12月定例議会において、農業集落排水処理施設使用料を水道の使用水量から算定する「従量制」へ改定されましたのでお知らせします。

改正前1月あたり（税別）

区分	使用料の月額	
	基本料	人員割
一般住宅	3,000円	世帯員一人あたり 500円
店舗兼住宅	3,000円	世帯員一人あたり 500円
事業所等	3,000円	一人あたり 500円

※ただし、店舗兼住宅、事業所等は水道の使用水量から人数を算出する。

改正後（税別）

基本料金	基本水量	従量料金
1月あたり 2,500円	10㎡	基本水量超過 1㎡あたり 150円

※井戸水等を使用する場合は水道メーターを設置し水量を計測して算定する。

料金の計算例	※改正後 水道メーター検針時の使用水量が30㎥の場合
検針は2か月ごとなので、1か月分の使用水量は半分の15㎥（30㎥÷2か月）になります。	
○基本料金 10㎥まで2,500円	
○従量料金 （1か月分使用水量15㎥－基本水量10㎥＝超過水量5㎥）5㎥×150円	
○合計 3,510円（小計3,250円 消費税8% 260円）	
（10円未満の端数がある場合は、切捨て）	
料金は2か月分になるので、7,020円（3,510円×2か月）になります。	
水道使用料と合わせて、「上下水道使用料」として2か月ごとの請求になります。	

上下水道使用料の支払いについて

納入通知書での支払いは、下記の金融機関、コンビニエンスストアで可能です。

- 金融機関 … ふくしま未来農業協同組合、東邦銀行、あぶくま信用金庫、福島銀行
大東銀行の本店・各支店及び常陽銀行原町支店
- ゆうちょ銀行・郵便局 … 東北6県に所在するゆうちょ銀行・郵便局
- コンビニエンスストア … セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート等

支払いに便利な口座振替をご利用ください

「預金（貯金）通帳・お届印」と、「領収書」または「上下水道使用料のお知らせ」を持参し、下記の取扱金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局でお申し込みください。
・あぶくま信用金庫飯館支店、ふくしま未来農業協同組合飯館総合支店
全国のゆうちょ銀行、郵便局

水道使用料・農業集落排水（下水道）使用料免除終了のお知らせ

村では、水道使用料、農業集落排水（下水道）使用料について、避難指示期間中から今年度までは、加入されていた方の使用料免除を継続してきましたが、平成31年4月分から料金の請求を再開します。対象の方には、個別に案内をお送りしています。

○納付までの主なスケジュール

平成31年4月上旬 … 水道メーター検針（初めの検針）

5月下旬 … 水道メーター検針、検針票（使用料のお知らせ）配布

6月10日頃 … 4、5月分使用料の納入通知書発送

6月末日 … 4、5月分使用料の納期限・口座引落（口座振替者のみ）

以降は、2か月おきに奇数月に検針、偶数月の10日頃に納入通知書を発送、月末に納期限日（口座引落）となります。

問 建設課建設管理係 ☎ 0244-42-1624

1. 飯館簡易水道使用料（大倉以外）

基本料金 1月あたり（税別）			従量料金 1㎥あたり（税別）	
用途	基本水量	基本料金	超過水量	金額
家庭用	10㎥	1,480円	1㎥～10㎥	150円
団体用	20㎥	3,590円	11㎥～20㎥	160円
営業用			21㎥～40㎥	170円
鑑賞用		4,760円	41㎥～90㎥	180円
			91㎥以上	210円

2. 大倉簡易水道使用料 1月あたり（税別）

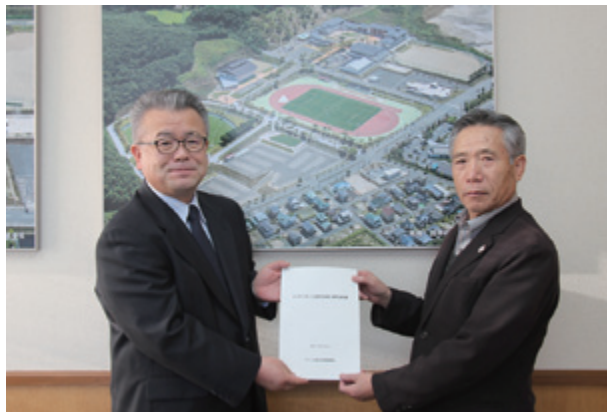
用途	基本水量	基本料金	超過水量	超過料金
家庭用	10㎥	1,650円	1㎥	165円

3. メーター使用料 1月あたり（税別）

口径13ミリ	口径20ミリ	口径25ミリ	口径30ミリ	口径40ミリ	口径50ミリ	口径75ミリ
70円	140円	150円	250円	300円	1,450円	1,750円

料金の計算例	飯館簡易水道、家庭用メーター口径13㎜、検針時の使用水量が30㎥の場合
検針は2か月ごとなので、1か月分の使用水量は半分の15㎥（30㎥÷2か月）になります。	
○基本料金 家庭用（10㎥まで）1,480円＋メーター使用料 70円	
○従量料金 （1か月分使用水量15㎥－基本水量10㎥＝超過水量5㎥）5㎥×150円	
○合計 2,480円（小計2,300円 消費税8% 184円）	
（10円未満の端数がある場合は切捨て）	
料金は2か月分になるので、4,960円（2,480円×2か月）になります。	
農業集落排水の加入者は、農業集落排水処理施設使用料（下水道使用料）が加算され、「上下水道使用料」として2か月ごとの請求になります。	

スポーツ公園利活用準備委員会 検討結果をまとめ報告書を提出



スポーツ公園竣工写真が飾られている教育長室で菅野委員長(右)から報告書を受け取る中井田教育長

昨年8月にオープンした「いいいてスポーツ公園」の利活用について協議してきた「スポーツ公園利活用準備委員会(菅野茂委員長)」が、2月5日、「いいいてスポーツ公園の利活用に関する報告書」を中井田教育長に提出しました。報告書は、「合宿誘致の推進」「イベントによる利用促進・施設の周知」などの4項目を挙げ、具体的な事業例で「スポーツを通じた新たな村づくり」を提案しています。中井田教育長は、10回にわたる熱心な協議と、建設的な提案に感謝を述べました。

デザインも楽しもう！ クラフト教室が開かれました

1月25日、交流センター「ふれ愛館」で、菅野弘美さん(比叡)を講師に、生涯学習事業「クラフト教室」が開かれ、参加者が、クラフトバンドと呼ばれる紙紐を使った小物入れの製作に挑戦しました。クラフトバンドは、好きな色の組み合わせを選び、縦横の長さにカットして編んでいきます。参加者の皆さんは、作業に集中して、ものづくりの楽しさを満喫。ていねいに仕上げた作品を見せ合い、会話をはずませました。



作業の途中で疑問があれば、講師に直接質問したり教え合ったり。和気あいあいと作業を進めました

絵本作家いせひでこ先生と キャンバスに描く「心の窓」



個性豊かな窓が並び、一つの作品になります。窓の間の壁の部分を見と一緒描くいせ先生(右端)

特別授業や作品展示などでご支援をいただいている絵本作家のいせひでこ先生。今年も2月13・14日に、小学校で絵の授業を行っていただきました。5・6年生は1日目、窓の写真をモチーフに即興で物語を創作。そこからさらに想像の翼を広げて「窓から見える心の風景」を下絵に描きました。2日目は、下絵を元に大きなキャンバスにアクリル絵の具で窓を描きます。創作の楽しさに浸った子ども達は、わくわくが止まらない様子で「のびのび描ける」「ものすごく楽しい」と話していました。

宇宙神代桜の苗木 「きぼうの桜」贈呈式

2月1日、山梨県北杜市で、「きぼうの桜」贈呈式が行われ、門馬副村長が、渡辺英子北杜市長から「宇宙神代桜」の苗木の寄贈を受けました。「宇宙神代桜」は、平成20年に、宇宙飛行士・若田光一さんと共に宇宙を旅した種から育てられた桜で、樹齢2,000年と伝わる北杜市の神代桜の子どもです。再生のシンボルとして被災各地で桜を植える「きぼうの桜」プロジェクトの一環として、村では、3月11日に、この苗を子どもたちの手で、学校周辺に植樹する予定です。



左から門馬副村長、渡辺市長、村の支援自治体として共に寄贈を受けた埼玉県吉川市の中原恵人市長

カルタやお手玉、紙風船も 昔ながらの遊びで笑顔の交流



2日目は3歳児が交流しました。動物の絵札を取るこのカルタ遊びも大人気。交互に何度も遊んでいました

2月14・15日の2日間、「までの里のこども園」で、園児が高齢者と交流しました。これは、福島県老人クラブ連合会が被災地の世代間交流を進めようとしている事業の一環で、村老人クラブが南相馬市鹿島地区の老人クラブとタイアップする形で実現しました。昔遊びを通して交流を楽しんだ子ども達は、終わりの時間が近づくと「もう帰るの」と名残惜しい様子。それでも「楽しかったね」「パワーをもらいましたよ」と皆さんから声を掛けていただくと、「ありがとうございました」と元気にお礼を伝えていました。

自分史集「飯舘村に生きて」 贈呈式で完成を報告

村は、村の歩みを後世に伝える取り組みの一つとして、村民の自分史を本にまとめる事業を行っています。今年度は20人の方を対象に聞き取りを行い、20編の自分史を1冊にまとめました。完成した本のタイトルは、「飯舘村に生きて 20人の足跡」。2月4日には、サポートセンター「つながっぺ」で贈呈式が行われ、代表で出席した5人の村民に、できたての本が手渡されました。本を受け取った皆さんは、「子孫に伝えたい思いをこめた。立派な本になりありがたい」など感謝を伝えていました。



贈呈式の様子。事業に協力した福島大学の学生(右の列)から5人の村民に自分史集が手渡されました

身近な話題をお届けします。皆さんからの情報もお待ちしております。

ふ かしイモで味わいました



「甘さが違うね」
「イモの種類で食感も違う」
味わいを確かめながら

2月8日、村の小中学校の給食に、甘くてホクホクのふかしイモが登場しました。日本赤十字社福島県支部を通じていただいた鹿児島県出水市「学校まごころ便」のサツマイモです。地元産との食べ比べなどとして、産地から届いた贈り物を、感謝と一緒に味わいました。

佐 藤昌明さんの著書が受賞

飯樋町出身の佐藤昌明さんの著書「飯館を掘る」が、第1回「むのたけじ地域・民衆ジャーナリズム賞」の優秀賞を受賞。2月9日に、日本プレスセンター（東京都）で表彰式が行われました。受賞作は、天明の飢饉の歴史を紐解きながら、原発事故による全村避難取材した力作です。



カ ラフルな作品ができ上がりました

2月22日、災害復興住宅壁沢団地（川俣町）で手芸教室が開かれ、入居者の皆さんが、布製のリースと、石鹸に飾りを付けるデコパージュを製作しました。講師は、菅野ひとみさん（宮内）。笑いが飛び交う中、工夫をこらしたオリジナル作品ができ上がっていきました。同団地では、3月末まで手芸教室の他、村の栄養士を講師に料理教室なども開いています。参加希望の方は、渡邊美夫自治会長（前田・八和木）☎080-2812-5928 までお問い合わせください。



入居者以外でも参加OK！
交流も楽しみですね

参考／写真転載
飯館村史第3巻「民俗」

荷をつけるために馬の背に置く荷鞍（こくら）



その10

運送業にも牛馬が活躍

産地から消費地まで、人は、布やカゴなどを工夫して使い、さまざまな物を運んでいました。しかし、人の力では、運ぶ量に限りがあります。そこで利用されたのが、牛や馬の力でした。その頃は、牛方、馬方と呼ばれる運搬業の人が、あちらこちらにいました。平らな道を行くスピードでは馬の方が断然有利でしたが、急な坂では牛の方が頑張りがきくという具合に、道路事情や運ぶ荷により向き不向きがあったようです。

魚などの生ものは、ポンポンと元氣よく歩く、足の強い馬が運びました。馬方は、夕方浜にあがった魚を荷鞍につけて、1頭ずつ馬を引いて出発します。村には、馬方たちが半泊まりする宿が、何軒もありました。宿に着いた馬方は、庭に魚をおろして着どころ寝。朝の3時頃まで寝て、暗いうちにまた出発しました。そうした運搬が、一年中行われていたそうです。カツオの時期には、「カツオカゴ」と呼ばれるカゴに、獲れたてのカツオを入れた馬の道行く姿が風物詩でした。

一つひとつの工夫や努力が重なり合って発展し、現代の物流を作り出して来たと考えるとすごいですね。

大島花子さん ミニコンサート

あたりまえをありがたいと思う日

3月11日は「あたりまえをありがたいと思う日」。前日の10日に開催する関連イベントの中で、大島花子さんのコンサートを開きます。イベントは午後1時にスタート。詳しくはP21をご覧ください。

父である坂本九さんの代表曲「見上げてごらん夜の星を」をカバーし2003年にメジャーデビューした大島さん。「命の尊さ、かけがえのない日常の輝き」をテーマに歌を歌い続けています。また、父の遺した楽曲の継承者として、ラジオ・テレビなどのメディアでも活躍中。コンサートでは、ギタリストの笹子重治さんと共に、心に寄り添う歌声をお届けします。

大島花子さん



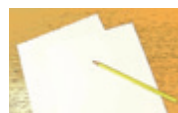
どなたでも
観覧無料

交流センター
「ふれ愛館」

午後1時からのイベント内で

3/10

日



お知らせ



3月11日は「あたりまえをありがたいと思う日」

村では、あたりまえの毎日の暮らしの大切さを伝えるために3月11日を「あたりまえをありがたいと思う日」に制定しました。

「あたりまえをありがたいと思う日」は、昨年末に「NHK 紅白歌合戦」で取り上げられた他、「あたりまえをありがたいと思うエピソード」募集に約100通の応募がある等、全国から広く共感の声をいただいています。

今年は、前日10日に下記のイベントを開催しますのでどうぞお越しください。

- 日時 … **3月10日(日) 午後1時から**
- 場所 … 交流センター「ふれ愛館」
- 内容 … 「あたりまえをありがたいと思う日」エピソード発表・表彰

歌手 坂本九さんの長女大島 花子さん ミニコンサート 他

問 総務課企画係 ☎ 0244-42-1613

あたりまえを
ありがたいと思う日

いきいき百歳体操でつながっぺ!

村では、動きやすい体をつくるためのいきいき百歳体操に取り組んでいます。

体操を続けている方からは、「元気になる」「体が軽くなった」という感想が聞かれています。ぜひ、皆さんも体操をはじめて元気で健康な生活を!



いきいき百歳体操とは、どんな体操??

自分に合ったおもりを手や足首につけて、ゆっくりと手足を動かしていく体操です。



自分で調整できるおもりです

いきいき百歳体操をするとどうなるの?

筋力がついて、動くことが楽になります! 転倒しにくい体になり、骨折などを防ぐことができます。



毎日、体操するの?

週2回程度で十分! 1回運動してから、2、3日休んだ方が筋力がつきやすくなります。

みんなで
体操するべー!

毎週、体操を続けていたら
周りから体が変わったと言わ
れるようになったそうです。

体が楽になるおすすめの体操!
なにより、みんなで一緒にやる
ことが楽しいんです

石黒 金七さん(八木沢・芦原)



体操は、どこでできるの?

サポートセンター「つながっぺ」で毎日元気に体操しています! つながっぺを利用する方は登録が必要です。下記へお問い合わせください。

問い合わせ・申し込みは
サポートセンター「つながっぺ」まで
☎ 0244-26-5207



2月の村の動きと主なできごと

- 1日・みらい議会(村役場議場)
- ・きぼうの桜 贈呈式(山梨県北杜市)
- 2日・スポーツ公園利用準備委員会 視察研修(栃木県鹿沼市・茂木町)
- 4日・自分史集「飯館村に生きて20人の足跡」贈呈式(サポートセンター「つながっぺ」)
- 5日・スポーツ公園利用準備委員会 報告書提出(村役場)
- ・仮設住宅・公的宿舎管理人会議(松川事務所)
- 5・6日・大久保・外内雑穀販路研修(埼玉県・東京都)
- 13日・第3回飯館村の学校等の在り方検討委員会(村役場)
- 15日・第3回飯館村避難村民自治組織連絡協議会(村役場)
- ・福島県広報コンクール表彰式(福島市・自治会館)
- 16日・飯館中学校 保護者説明会(飯館中学校)
- 19日・福島イノベーション・コースト構想事業 除草用ロボット開発グループ運営委員会(村役場)
- 20日・農業委員会定例会(村役場議場)
- 21日・飯館村と株式会社東邦銀行との包括連携協定締結式(村役場)
- ・学校運営協議会(飯館中学校)
- 23日・飯館中学校「ホストタウンサミット2019」で発表(東京都・武蔵野大学有明キャンパス)
- ・までの里のこども園 保護者説明会(までの里のこども園)
- 25日・福島大学農学群食農学類との連携協力に関する基本協定締結式(福島大学)
- 27日・定例教育委員会(村役場)
- 28日・畜産経営再開研修会(宿泊体験館きこり)
- ・デイサービスあづま閉所(松川第一仮設・サポートセンター「あづまっぺ」内)

小林 洋子さん（小宮）



芦原地区出身。家族と共に入居した旧明治小仮設住宅の管理人を、住宅が設置された当初から務めてきました。村婦人会や行政区の庶務なども担っています。

管理人を務めてきた旧明治小仮設も、入居者が少なくなり、談話室の荷物を少しずつ整理しています。広報物や資料は、分類してアーカイブにするつもりです。特別な期間でしたからね。

つい先日、私も退去届を出しました。あと少しで引越します。

仮設で隣同士に住んでいた義理の両親は、避難の間に亡くなってしまいました。仮設から高校に通った娘は今、避難先に建てた家から仕事に通っています。村内に職場が

ある主人は、リフォームした小宮の家にいることが多く、行ったり来たり生活です。

震災が起きたのは、上の娘が高校を、下の娘が中学を卒業した3月でした。避難後、まだ福島競馬場の寮に避難していた時、役場の人が来て「ちょっと話があるんだけど」と声を掛けられました。

「管理人をやってくれないかい」と言われ「やってみよう」と思っちゃったのね。「はい」と返事をしたんです。

最初の1年は、視察や支援に来てくださる方が、とにかく

く本当に多くてドキドキでした。笑って話せるようになるまで、時間がかかりました。住んでいる人達も、壁1枚で隣の家という慣れない暮らしで、最初は特にたくさんのお話を聞いていたと思います。それでも次第に、外の縁台でしゃべったり談話室でお茶飲みしたりするようになります。飯館は広いから、知らない人同士も多かったけれど、根っこは同じ飯館村民ですからね。

振り返ると仮設では、普段の暮らしではおそらく会わない人に、たくさん出会えたなと思います。大学の先生や学生、全国からのボランティア。警察官や建築業などいろいろな業界の方とも知り合いました。そして、住民の皆さんや見守ってくれた地域の方の温かさ、感謝でいっぱいです。

管理人の仕事も3月31日まで。この談話室も、片付けが進んで、入居した頃の姿に戻っていきます。みんなで泣いたり笑ったりした、いろいろな人が来てくれた、この仮設住宅ともお別れです。

心も自分も大切に。

村民の皆さんからの相談に、堀先生がお答えします

おしえてくんちえ！堀先生

相談
堀先生

3月になると、どうしても震災を思い出してしまいます。

震災から8回目の3月がまわってきました。11日周辺には、当時のことを思い出して落ち着かない気持ちになる方もおられると思います。それは自然なことですから、どうぞ「いつまでも後ろ向きの自分」を責めるようなことをしないでください。

悲しみや寂しさ、怒りや苦しみをしっかりと噛みしめる時間も、大きなダメージから心が回復するためには必要です。毎日の現実を踏まえてしっかりと前向きに考える時間と、時には昔のことを思い出して自分が後ろ向きになることを許す時間の両方を、行ったり来たりすることで心は整っていきます。



精神科医 堀 有伸 先生
ほりメンタルクリニック院長

「心の健康相談」お問い合わせは 健康福祉課健康係（いちばん館内）☎0244-42-1638まで

新たな発見！

こころのぽけっと

飯館村は、昨年から、3月11日を「あたりまえをありがたいたいと思う日」にしました。2月末までに多くの「あたりまえがありがたいたい」というエピソードが集まりましたので、3月10日にちよっとした発表会ができればとも思っています。

ところで、私事で恐縮ですが、生まれて初めての入院生活を経験してしまいました。常日頃の健康管理の至らなさでありましたが、改めて「病気になるって健康がありがたい」を実感したところです。

ところで、この入院でもっと「あたりまえがありがたいたい」ということを2つ程学んだところです。1つは、看護師さんの声のかけ方です。「大丈夫ですか」「痛くありませんか」「ごめんなさいね」「何かあったら、すぐ声をかけてください」と。看護師として全く当たり前の声かけでありましょう。でもそのことによって、患者は何程救われるかわかりませんし、不安も和らぐことでしょう。そう考えると、私たち行政職は「こんにちは」「どんなご用事ですか」「ご苦痛様です」…の声かけがとても大切なことですので、さらに努力していかなければならないと強く思ったところです。

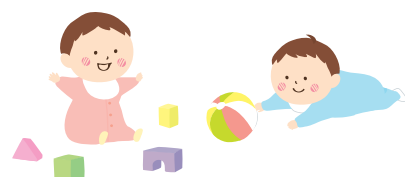
もう1つのあたりまえの大切さは、目の大切さです。看護師さんは、全員マスクをかけていましたので、目しか見えません。「マスク美人」というつもりは全くありませんが、皆さん美人に見えてしかたありませんでした。「目は口程にものを言う」ということわざがありますが、それだけ目は相手に強い印象を与えるということでしょう。いつも妻に目の置き所を注意されている自分としては、「ほら、みなさい」と言われること間違いなく、改めて反省したところです。いずれにしても、「あたりまえのことが、ありがたい、大切なんですよ」ということを学んだ入院生活でした。この経験を糧にまた務めてまいります。

平成31年2月18日 飯館村長 菅野 典雄



誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
千葉 心結ちゃん	友裕・浩子	草野



すくすくと元気に育ってね



おくやみ

氏名	年齢	行政区
菅野 健二	48	佐須
金澤 チヨノ	88	大久保・外内
堀江 アキイ	92	小宮
穴戸 ヒデ	87	草野
菅野 アサコ	93	小宮
三浦 ハシメ	93	深谷
高倉 辰夫	60	前田
菅野 弘平	62	長泥

ご冥福をお祈り申し上げます

（1月21日から2月20日までに届け出のあったものを掲載）
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

（平成31年1月31日現在）

人口	今月（前月比）
男	2838人（-8）
女	2847人（-11）
計	5685人（-19）
世帯数	1815戸（-1）

1月1日～31日までの

◆◆人口動態◆◆

転入	3人
転出	15人
出生	1人
死亡	8人
（住民基本台帳人口）	

HOPES

ホープス セカンド

2nd

乗り越えた先に成長がある

菅野 竜生 さん（佐須）



飯館中学校の3年生。こども園・小学校・中学校が合同で開催した いいたてっ子発表会「赤蜻祭」で実行委員長を務めるなど学校生活でも積極的に活躍。4月からは福島市内の高校に進学します。

キックボクシングを始めたのは小学5年生の冬。避難先の近くにあったジムをのぞいたのがきっかけです。ジムの会長・菊地誠さんの指導で、キックボクシングと空手に打ち込みました。菊地さんによると、菅野さんは「何より練習熱心。とめないと練習をやめない」のだそうです。

そして一昨年には、国際キックボクシング文化振興協会主催の全国大会でライト



幼児から大人までが通う「キクチジム」。写真はリング上でスパーリングを行う菅野さんです。菊地さん（左）の動きに合わせてミットを狙いバシッと音を響かせます。

級チャンピオンに。しかし、「これから」という時に菅野さんは怪我に見舞われます。鍛えた筋力と成長する骨との間にアンバランスが生まれ、休養のため、全く練習ができなくなります。「トップを目指せる選手」としての期待も背負いながら、3か月、半年、さらに2か月と治療期間が延びていき、つらい時間が続きました。そしてようやく、この1月からの復帰。大会出場も視野に、トレーニングを再開しました。

「大変なこともありましたが、学校では充実した1年を過ごしていました」と菅野さん。菅野さんの学年は、「飯館中の卒業証書をもらおう」と村内への通学を続けた学年です。「振り返ると、大変さを乗り越えた所に成長があったと感じます。キックボクシングもさらに練習を続けて、いずれはプロとして活躍したい」と言葉に力をこめました。

へ編集後記

●福島県広報コンクールで広報いいたてが広報紙部門で佳作をいただきました。いつもいつも取材に協力いただいている皆さまのおかげです。記事の確認もメ切りギリギリになることしばしば。ほんとうに皆さまのおかげでございます。広報いいたてを見れば村の動きや行事が分かり、懐かしい顔が見られて元気になる。そんな広報目指してこれからも、村の「笑顔」を届けてまいります。（木幡）

●絵本作家のいせひでこ先生による絵の授業におじゃましました。小学校の5・6年生が描いていたのは「心の窓」。私は、いいたてっ子の発想の豊かさや画力にすっかり魅了されてしまい、すべての窓をのぞいて歩きました。窓の世界に入り込み、それは楽しそうに描いていた子ども達。大きなキャンパスに並んだみんなの窓から吹く風に私の心も満たされました。（星）



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。